

平成30年11月12日

(PR情報)

各 位

会 社 名 株式会社ブイ・テクノロジー
代 表 者 代表取締役社長 杉本 重人
(コード番号：7717 東証一部)
問 合 せ 先 社長室 IR グループ長 吉村 省吾
(TEL：045-338-1980)

フレキシブルマイクロLEDディスプレイ用製造装置受注のお知らせ

当社は、海外大手メーカーから、フレキシブルマイクロLED用の製造装置を受注いたしましたのでご報告いたします。

記

10 μ m～100 μ m程度の微小なLEDを画面上に精密に配置し映像を作り出すディスプレイを「マイクロLEDディスプレイ（以下、 μ LED）」とといいます。 μ LEDには、赤、青、緑に発光する3つのLEDからなる画素が数百万画素、精密に配置されています。有機ELディスプレイ（OLED）等の従来のディスプレイと比較してハイコントラスト、高輝度であり鮮明な映像表示を可能とする次世代のディスプレイとして注目されています。

しかし実用化にはいくつかの課題があり、その一つが量産技術です。例えば、 μ LEDの4Kディスプレイ（3,840×2,160画素）を量産する場合、830万画素×3色=2,490万個という膨大な数のLEDを精密かつ非常に短い時間で配置する技術が必要となります。

当社は、かねてより、高画質かつ生産性の高いフレキシブル μ LEDとその生産技術の研究を重ねてまいりました。この度、UV発光するマイクロLEDを独自のリブ構造と蛍光材料により色変換し高精細な映像を実現するとともに優れた屈曲性能を備えたフレキシブルディスプレイの基本技術を考案、その内容が高く評価され、この技術を用いた μ LED製造ライン用のレーザーリフトオフ装置とLED移載装置を受注いたしました。

なお、この革新的な、スマートフォンから大型テレビまで様々なシーンでの活用が期待できるマイクロLEDとその製造技術についての講演を、12月12日から名古屋国際会議場にて開催される「IDW'18 - The 25th International Display Workshops」にて新世代技術研究開発担当専務取締役の梶山が講演いたします（12月12日15時00分～16時10分、レセプションホール1 Active-Matrix Micro-LED Display）。[セミナーのご案内](#)よりエントリー頂き、ご聴講いただけましたら幸いです。

今後も引き続き、ディスプレイ製造装置のリーディングカンパニーとして、大いなる志と溢れる情熱で、世界最高のイノベーションを創造し、社会に貢献する所存です。引き続き皆様からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上